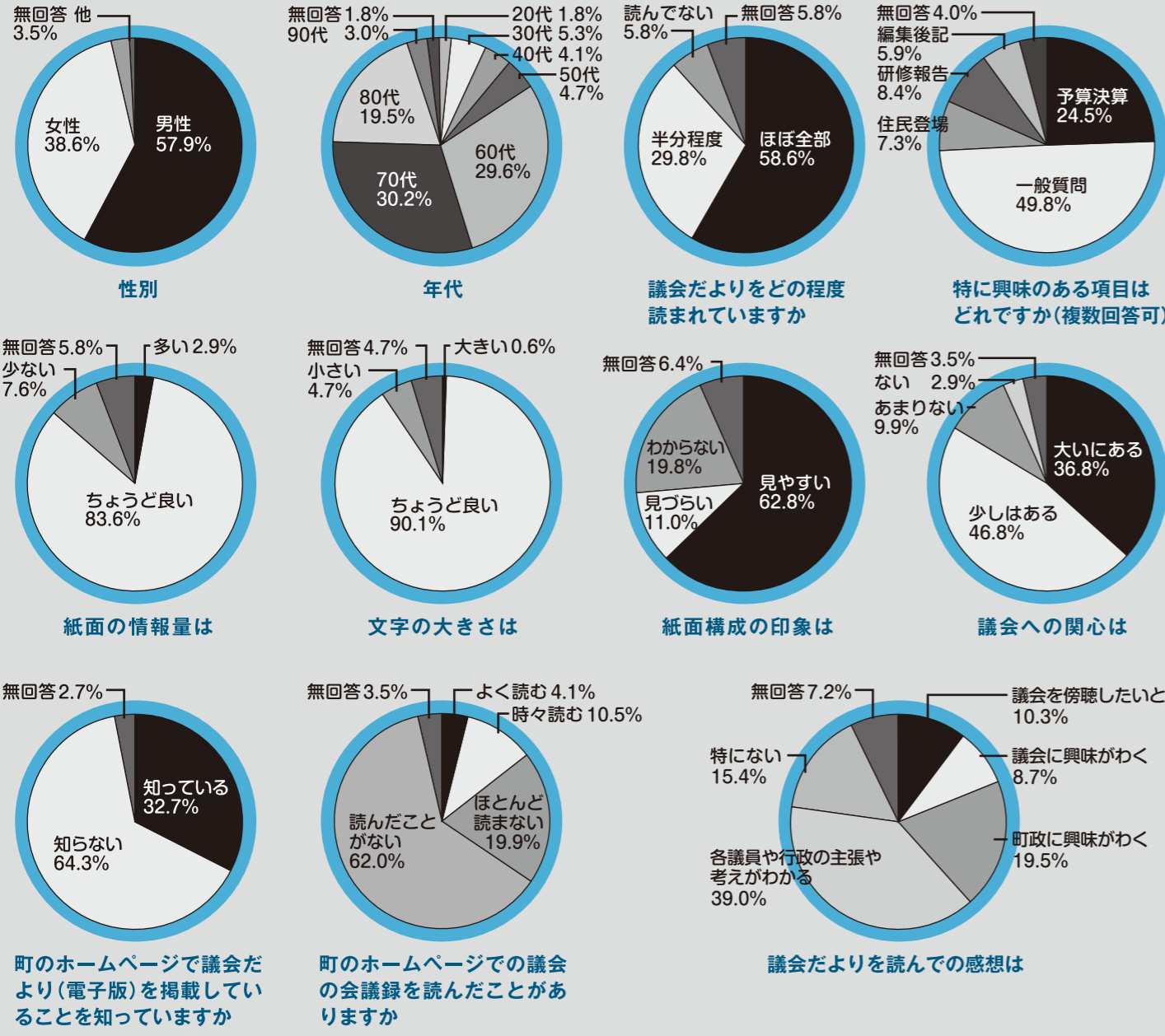


# 議会だよりアンケート結果

議会だより51号でアンケート調査を行い、多くの方々に回答いただきました。今後の紙面づくりの参考にしたいと思います。ご協力ありがとうございました。

発行枚数  
2600冊  
回答数  
171通



**議会についてもっと知りたい情報に対しての一部をご紹介します**

- 大池公園の工事 ●議題に対してのその後の報告 ●高齢者対策と子育て対策 ●高齢者のいる家庭に対しての制度や保障 ●人口を増やすための取り組み ●議題に対しての町民の声 ●議員活動が見えて来ない ●議員はもっと突っ込んだ質問を、回答は住民にわかり易く内容のあるものを ●委員会質疑内容、議員の活動費、議会の歳費、税金が正しく使われているか ●国内外の視察結果のレポートを議員1人1人載せてほしい ●簡素で一目瞭然と分かるように紙面を工夫しては ●予算編成 ●議員の議会出席率及び質問回数の開示 ●災害、農業、環境保全事業 ●女性の活動 ●コモンパークや小学校の様子 ●外国人流入の具体的な情報 ●議員の資産や報酬の開示 ●議員の活動報告 ●町長、各議員の選挙公約の達成状況 ●空き家バンク

**ご意見・ご要望などの一部をご紹介します**

- いつも賛成多数なのでしっかり議論されているのか ●アンケートなどで保護者に意見を聞き議会で答弁を ●地区ごとに傍聴できるように ●大池公園の整備を充実させる為に町民への意見集約を ●議会の答弁は職員がしているが町長が主体的にする必要がある ●議会の内容は住民にはあまり知らせなくても良いのでは ●電子版は持っていない人がいる ●事後報告が多くて先が見えない ●議員は町政のご意見番の役割を果たせていない ●ページを増やして活字を大きく ●黒字は大変読みやすい ●町民のことを思って真面目に討論していることが伝わってくる ●高齢者には字が小さく青色は見にくいが大池町議会だよりで町のことが知れるのは良い ●アンケートに町の特産品を抽選にすると興味もわく ●議案質疑や一般質問を毎回全員しないのか ●議員の質問について役場の回答が曖昧 ●検討した結果などの報告 ●ATM設置の要望を ●職員の意識改革を行い議会に対し逆に提案する ●議会は町政の最高議決機関として審議・審査の内容を深めてほしい

## 茂呂 孝志 議員

### 誘致企業の公表はできないのか

永野開発交流推進課長 交渉中なので公表は控える



町は「ふるさとづくり村」に企業誘致することで、交流人口を増やし定住促進につなげたい。また大池公園や大池公園との連携を図ることで、それぞれの施設の経済的な相乗効果を期待すると答弁している。企業誘致を考えている外資系ホテルがターゲットにしている客層は、永野開発交流推進課長 まだ誘致が決定している訳ではなく、具体的な内容を答える段階ではない。図 それでは事業効果があるのかどうかかわらないのではないかと、議会や住民の同意を得ようと思っただけで、町は説明責任があるのではないかと。永野課長 企業誘致という観点から問い合わせの企業を公表して議論することは現段階ではそぐわないと考えている。

### 小・中学校体育館にエアコン設置を

図 地球温暖化により、公共施設へのエアコン設置は必須要件となっている。町内の小・中学校体育館

### 大池公園 開発整備事業は

図 大池公園西側遠路(700m)の工事費は、平成27年5月に示された工事費(概算)は9070万9千円。平成30年3月議会には、同じ西側園路工事費(240m)と公園中央部(160m)の工事費1億5800万円が予算計上された。工事数量にどれだけ増減があったのか。西側園路と公園中央部の工事費はいくらか。永野課長 全体計画では約3%の減となるが、平成30年3月時点では53%の減となる。平成30年3月時点での当初予算の工事費は、西側園路工事費、9751万円。公園中央部の工事費は、6048万円となる。

### 介護保険料の負担軽減を

図 介護保険制度を独自で運営している自治体は、保険料・利用料の負担軽減を実施している。広域



にエアコン設置を考えないか。村上教務課長 小学校の体育館には送風機、中学校には換気扇を設置している。学校は暑さ指数を目安に適切な対応をしている。町行事や災害時の使用は、レンタルで対応できるため、エアコンの設置は現段階では考えていない。今後の気象状況や近隣の状況も含め注視していきたい。

### 上毛町干害対策 本部の設置を

図 今回の日照り続きで、農家は対応に追われ、多くの経費を必要としている。町の補助金交付規定を適用する考えないか。円入産業振興課長 自治会の聞き取り調査で、ポンプアップしている地区もあったが、対応できていない。ただし、町長の指示を受けて干害対策本部の立ち上げはいつでもできる体制は準備できている。

連合に加入している自治体で負担軽減をしているのは水巻町だけ。町も独自の負担軽減に取り組み考えないか。佐矢野長寿福祉課長 介護給付費の額をもとに保険料は算出される。現在、第5段階を基準とし、第1段階から第4段階までの低所得者には55%から10%の軽減措置を行っているため、改めて広域連合に対して負担軽減を求めるとは考えていない。京築管内で独自に運営している自治体は上毛町より保険料は安い。給付費が低いために可能なのであり、町独自で負担軽減を行う考えはない。